

## E8a エミュレータソフトウェア V.1.01 Release 00 ご使用上のお願い --R8C/2GまたはR8C/2HグループMCUを ターゲットとしてデバッグする際の注意事項--

オンチップデバッグエミュレータE8a用エミュレータソフトウェアの使用上の 注意事項を連絡します。

- R8C/2GまたはR8C/2HグループMCUをターゲットとしてデバッグする際の注意事項

### 1. 内容

発生条件に該当する場合、ターゲットMCUリセット後のシステムクロック制御レジスタ0のビット4 (CM04) が0になり、MCUのXCIN(P4\_3) およびXCOUT(P4\_4)端子は入出力ポートとして機能します。このため、XCINクロックを使用するターゲットが動作しません。

本来のMCU仕様は、リセット後のCM04の初期値は1であり、XCIN(P4\_3)およびXCOUT(P4\_4)端子がXCINクロック供給用の端子として機能します。

### 2. 発生条件

以下のすべての条件を満たす場合に発生します。

- (1) 該当製品に含まれる R8C/Tiny E8aエミュレータデバッガを使用している。
- (2) ターゲットにR8C/2GまたはR8C/2HグループのMCUを使用している。
- (3) 以下のいずれかの操作を行った。
  - CPUリセットボタンを押下した。
  - デバッグメニューからCPUのリセットを選択した。
  - ユーザボード上のハードウェアリセットが発生した。

### 3. 回避策

XCINクロックを使用するターゲットをE8aでデバッグする場合は、ユーザプログラムで、CM04を1にしてください。

## 4. 恒久対策

本内容は、次期バージョンで改修する予定です。

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.